

事業所名

あっぱー遠賀

支援プログラム

作成日

6年

7月

17日

法人（事業所）理念		◆企業理念「想いやる」 ◆事業所理念「児童が「楽しみ・共有・共感」を感じながら集団生活を過ごす。また社会性を築きながら年相応の人間形成の構築を目指す」					
支援方針		自己決定と選択を尊重し「自ら考えて行動する力」を身に付け社会で生き抜くための力を身に付ける					
営業時間		10時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり
		支援内容					
本人支援	健康・生活	体調の管理、状態報告、また対応を学び変化に対して対応と対策の獲得。季節に合わせた衣服の選択、目的に合わせた衣服調整の獲得。時間管理の獲得。食事のマナーを通して食への興味関心を持たせ大切さについて学ぶ。その他TPOに合わせた行動等の獲得できるように実施。					
	運動・感覚	スポーツ活動（サッカー）を通して身体の使い方（粗大運動・微細運動）、コツを掴むことで運動への楽しさの獲得。ビジョントレーニングも実施し目と手足の協調性の獲得、空間認知の獲得、姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善・視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動を実施。					
	認知・行動	・物の機能や属性、形、色、音が変化、空間・時間等の概念の把握。天気、気温、日付の把握と確認による数の認知形成（点呼）。1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成。スポーツ活動による空間把握の認知形成。季節変化への興味などの感性形成のための外出・行動の実施。					
	言語コミュニケーション	スポーツ活動を通して自分の気持ちの言語表現、また他者の意見を受容するスキルの獲得。手話やホワイトボード等を使用し表現等による多様なコミュニケーションを実施しその子に合った表現方法の獲得。学習を通して文字の書き方、文章の読み取り方の獲得。					
	人間関係社会性	スポーツ活動を通して仲間との成功・失敗のなかで嬉しや悔しさを経験し自己肯定・効力感を高め、自己理解、他者理解へのアプローチを実施。仲間形成を育て一人では乗り越えられない場合の対処や仲間と乗り越える経験を積み集団活動での自分や相手の立ち位置を理解をサポートする。					
家族支援		家庭での困りごと、学校での困りごとに対し、それぞれの個性や性格を理解した上での対応と一緒に検討・実施する子育てへの不安解消に努めます。		移行支援		日常的な連携に加え、教室の過ごし方友達との関わり方等の説明の方法や促し方について共有を図り円滑な学校生活が送れるようサポートします。	
地域支援・地域連携		関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、日常的な生活や支援に活用するための具体策を提案します。		職員の質の向上		PDCAサイクルを活用し日々の支援の質の向上を目指します。また職員会議、委員会活動を通して知識の習得を行い実践します。	
主な行事等		親子サッカー、夏祭り、川遊び、飯盒炊爨、登山、買い物体験、クリスマス会、初詣、お花見、フレンズリーグ（年4回）等					